

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
年 月 日	
大分県知事 殿	
提出者 大分県速見郡日出町大字川崎2233番地の1 住 所 株式会社 昭和建設工業 氏 名 代表取締役 遠藤克尚 （法人にあつては、名称及び代表者の氏名） 電話番号 0977-72-1071	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社 昭和建設工業
事業場の所在地	大分県速見郡日出町大字川崎2233-1
計 画 期 間	平成26年4月1日～平成27年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	建設業
②事業の規模	元請完成工事高（前年度）2億4千万円
③従業員数	30人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	・解体工事 がれき類（コンクリート塊）→再生処理業者に委託して、再生砕石として再資源化 木くず（建設廃材）→再生処理業者に委託して、焼却 廃プラ→再生処理業者に委託して、選別・再資源化・埋立（安定型） 金属類→再生処理業者に委託して、選別・再資源化・埋立（安定型） ガラス→再生処理業者に委託して、選別・再資源化・埋立（安定型） 石膏ボード→再生処理業者に委託して、選別・再資源化・焼却（紙のみ） ・建設工事 アス殻→再生処理業者に委託して、再生材として再資源化 伐採木→再生処理業者に委託して、堆肥として再資源化



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図) 別紙にて記載	
--	--

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(24年度)実績】													
	産業廃棄物の種類	コン設	アス設	伐採材	解体木材	がれき類(瓦)	ガラス類	廃プラ類	石膏ボード	金属類	解体系混合物	伐採根	繊維くず	陶磁器くず
	排出量	6761.1 t	855.6 t	60.5 t	188.9 t	76.4 t	3.7 t	14.4 t	1.4 t	5.7 t	70.7 t	42.5 t	1.3 t	0.65 t
(これまでに実施した取組)														
②計画	【目標】													
	産業廃棄物の種類	コン設	アス設	伐採材	解体木材	がれき類(瓦)	ガラス類	廃プラ類	石膏ボード	金属類	解体系混合物	伐採根	繊維くず	陶磁器くず
	排出量	3000 t	500 t	80 t	150 t	10 t	2.5 t	0.5 t	1 t	20 t	50 t	50 t	1 t	0.5 t
(今後実施する予定の取組)														

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	・現地現場内に分別用ボックスを設置する。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t

	<p>(今後実施する予定の取組)</p>
--	----------------------

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項														
①現状	【前年度（ 年度）実績】													
	産業廃棄物の種類													
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)														
②計画	【目標】													
	産業廃棄物の種類													
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	
(今後実施する予定の取組)														
産業廃棄物の処理の委託に関する事項														
①現状	【前年度（24年度）実績】													
	産業廃棄物の種類	コン殻	アス殻	伐採材	解体木材	がれき類(瓦)	ガラス類	廃プラ類	石膏ボード	金属類	解体系混合物	伐採根	繊維くず	陶磁器くず
	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用者への処理委託量	6761.1 t	855.6 t	60.5 t	188.9 t	76.4 t	3.7 t	14.4 t	1.4 t	5.7 t	70.7 t	42.5 t	1.3 t	0.65 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)													
・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。														

		【目標】												
産業廃棄物の種類		コン設	アス設	伐採材	解体木材	がれき類(瓦)	ガラス類	廃プラ類	石膏ボード	金属類	解体系混合物	伐採根	繊維くず	陶磁器くず
②計画	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	3000 t	500 t	80 t	150 t	10 t	2.5 t	0.5 t	1 t	20 t	50 t	50 t	1 t	0.5 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の取組) ・また、再生利用、熱回収可能である廃棄物については、再生利用業者、熱回収業者へ処理委託する。 ・委託先処理業者には定期的に現地確認を実施する。														
※事務処理欄														